



心も体もリフレッシュ「ズンバ」

10年後も楽しめるからだづくり
リズムに乗り笑顔で運動を楽しむ

10年後も運動を楽しめるからだづくりを推進するため、ズンバ体験教室が行われました。ズンバは、ステップや動きにこだわらず、リズムに乗りながら雰囲気を楽しむ、誰でも気軽にできるエクササイズ。体験には約80人が参加しました。参加した人たちは、初めてのエクササイズに戸惑いながらもリズムに乗り、笑顔で楽しみました。

〔2月16日〕 市民体育館 多目的アリーナ

ふれあいもりやま展

思いやりのある社会にしたい
子どもたちが作文や標語で啓発

市民や学校園から応募された人権啓発作品（ポスター、作文、詩、4コマ漫画、標語）のうち、入選作品約250点が展示されました。訪れた市民は、差別をなくすために大切にしたいことや、日常生活で感じた優しさなどを表現した作品の一つひとつに足を止めたり、作文を読むなどして、思いやりのある社会づくりに思いをはせていました。

〔2月15日～20日〕 市役所 多目的ホール

伊勢大神楽の獅子舞巡業

立入が丘幼稚園に獅子舞がやってきた
頭をかんでもらって今年1年健康に

伊勢大神楽が、雅楽に合わせて「獅子舞」や、長いさおや血を用いた「放下芸」（曲芸）を披露しました。園児と保護者、地域の未就園親子が見守る中、迫力がありつつもユーモアな獅子舞の動きや、次々に繰り出される曲芸に大盛り上がり。最後は園児たちが恐る恐る頭を獅子舞にかんでもらい、今年1年の無病息災を祈りました。

〔2月25日〕 立入が丘幼稚園

ウサギふれあい教室

なでたり心臓の音を聞いたり
ふれあいながら生命の大切さを学ぶ

5歳になったら園で飼育しているウサギのお世話をすることになる4歳児を対象に実施しました。子どもたちは一人ずつウサギを膝に乗せて、聴診器で心臓の音を聞いたりなでたりして「かわいい」「心臓がドクドクしていた」などとふれあいながら、生命の大切さを学んでいました。また、ウサギのご飯や飼育の注意点なども学びました。

〔2月20日〕 小津こども園

広報もりやまは
右記施設に設置

市役所、各地区会館、JR守山駅（駅前総合案内所）、市立図書館、すこやかセンター、市内金融機関、市内郵便局、市内平和堂各店とアルプラザ栗東、丸善守山店、市内セブンイレブンなど

スマートフォンでも
広報が読めます

※アプリの使用は無料ですが、通信費は各回線ごとのご負担となります。
※アプリの閲覧中に広告が表示されますが、その内容に守山市は責任を負いません。



「マチロ」アプリを
インストール



「Sidebooks」アプリを
インストールし、
「ちいき本棚」を選択



守山ニュース

「守山ニュース」びわ湖放送
毎月第1・3金曜日放送中

- 守山に咲き誇る菜の花!
OUTDOOR Fes 2025(再放送)
3月21日(金)午後8時20分～8時25分
- 未定
4月4日(金)午後8時20分～8時25分



YouTube「守山市広報」で
過去の放送を視聴できます